



昆虫はかせネットワーク 特別講演会

新潟発！

昆虫少年から研究者に

—研究者が語る昆虫標本の魅力と未来—

放課後の昆虫少年が、世界で活躍する研究者になった！？

新潟県出身の現役研究者2人が、将来につながる昆虫採集と標本のひみつを語ります。

講演①『標本から分かること：130年
年の蓄積から最新技術の適用まで』

北海道大学准教授
吉澤 和徳 さん

小千谷市出身、小千谷高校卒
九州大学卒、博士（理学）（
九州大学）、小・高で県下生
物標本展において学校賞受賞
イグ・ノーベル生物学賞受賞



講演②『手にして分かること：20
世紀の記録と40年後の現地から』

岡山大学講師
押木 俊之 さん

小千谷市出身、小千谷高校卒
千葉大学卒、企業勤務を経て
博士（理学）（大阪大学）
県下生物標本展において多数
の金賞受賞、2006年日本
化学会技術進歩賞受賞



日時 2024年9月22日(日) 15:00 – 17:00

会場 長岡市立中央図書館 2F大講堂 オンライン配信もあります(HP参照)

主催：昆虫はかせネットワーク

メール info@konchuhakasen.net

WEBサイト <http://konchuhakasen.net>

電話 090-9529-0772 代表 鈴木誠治



参加費無料・申込不要（直接会場にお越しください）

□後援：長岡市教育委員会 □助成：こじい水と緑の会・朝日酒造自然保護助成基金、内田工エネルギー科学振興財団、山口育英奨学会自然環境保護活動助成

